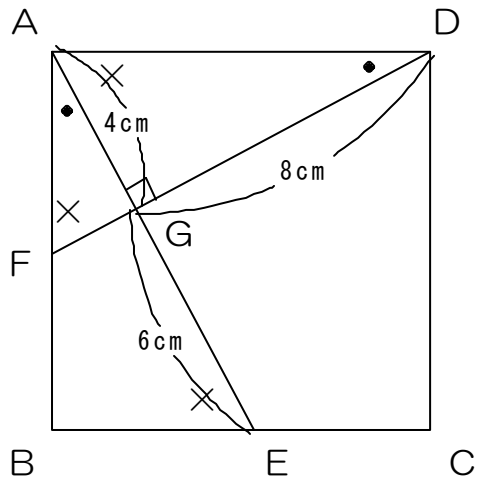
算数オンライン塾 4 月 16 日の問題　解説

（解説と解答）



三角形 AGD、三角形 AFG、三角形 ABE は上図からすべて相似の直角三角形です。
AG：GD＝4：8＝1：2 より FG＝4÷2＝2cm になります。
AE＝4＋6＝10cm　FD＝2＋8＝10cm ですから、三角形 AFD と三角形 ABE は合同になります。
三角形 AFD の面積は 10×4÷2＝20cm^2 ですから、三角形 ABE の面積も 20cm^2 になります。

（答え）20cm^2